



わたしたちの 大網白里市

【P23～24 解説シート】⑦

むかしの市のようにすをつたえるものに、どのようなものがあるのかな？

永田(ながた)旭連(あさひれん)の獅子舞(ししまい)

江戸時代の人々の楽しみとして獅子舞(ししまい)などがさかんになり、りっぱな芸能として人々にみとめられるようになりました。永田の矢口(やぐち)神社のお祭りに1700年よりずっとつづいている獅子舞(ししまい)です。

出典：大網白里市教育委員会「わたしたちの大網白里市」平成29年



青い文字をクリックすると該当ページにリンクしています。

【博物館】⇒【大網白里市の文化財】⇒[【永田旭連の獅子舞】](#)

【博物館】⇒[【大網白里市の郷土芸能】](#)

【歴史学習のポイント】

文化財のなかで、建物や古文書などではなく、人から人へ伝えられる文化財が無形文化財です。その中でも地域社会の中で伝わったものを無形民俗文化財と言います。他に郷土芸能などと呼ばれることもあり、市内の郷土芸能は[映像資料（動画）](#)として撮影して記録しています。